

なないろ

虹色全開 シロ学年

～自分で責任を持って行動する、気が利く、あったかい学年～

川口市立戸塚中学校

46期2学年通信 No.27

令和6年5月17日(金)

のびのび太と野原ひろし

明日のテストで〇点になるのは、どうしても避けたい。のび太はタイムマシンで1週間後の出木杉くんの部屋に忍び込む作戦を立てる。返却された100点の解答を写せばいい。ところが部屋に行くと、もう一人の自分が現れ、こう説く。

「他人の答案を見て100点取ろうなんて。セコイこと言えるなよ。」
のび太は言い返す。

「出木杉の答案をみるしか僕の生きる道はないんだ」。
心の中の天使と悪魔。

結局、のび太はやれるところまでやるしかない、と思い直す。ドラえもんが取り出した祕密道具は「時門」。水門のように時の流れをゆっくりにする。徹夜で勉強してテストは65点。

「自分だけの力でここまでやれた。」とのび太は泣いた。

朝日新聞 2024.5.17

早稲田大学の受験生が「スマートグラス」というカメラや通信機能付きの眼鏡を使い、書類送検されたニュースに対し掲載された新聞のコラム欄にこんな記事がありました。そして、最後にこう綴られていました。

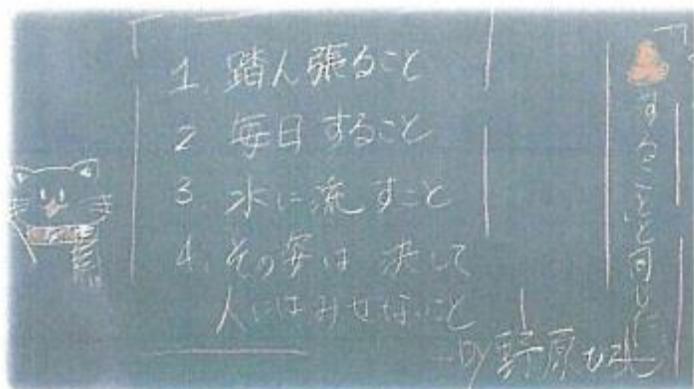
「青年よ。 中略 ひみつ道具はないけれど、やり直す時間は、まだたっぷりある。」

さて、戸塚中生のみなさん。テスト前の大切な土曜・日曜が訪れます。限りある時間有意義に、そして自分がどこまでやれるか、ぜひ、自分の力で挑戦してみましょう。

それでもう一つ、国民的アニメ「クレヨンしんちゃん」の父である野原ひろしさんの名言を紹介します。
「努力することは、用を足すことと同じだ。踏ん張ること。毎日すること。水に流すこと。そして、その姿は決して人にはみせないこと。」— 野原ひろし

踏ん張ることはわかりますね。毎日することもなんなくわかりますね。日々の授業や練習の中でコツコツが勝つコツということです。「水に流すこと」、これは少し難しいと感じます。過去の栄光をいつまでも引きずってしまったり、頑張っても結果がなかなかでなかつたときに思い出してください。水に流そう。切り替えて次を頑張ることが大切なかもしれませんね。最後に、「その姿は決して人にはみせないこと」。

「不言実行それが一番かっこいい」元サッカー日本代表、内田篤人選手の言葉にも似たような言葉があります。少しでも、テスト勉強のモチベーションアップにつながればいいなと思っています。



46期みんなでがんばろう。